

SNSの光と影

-植物科学研究における活用を考える-

9/18 (日)
12:30 - 13:25
D 会場



講師：横山 広美
(東京大学・教授)

SNSは研究業界になくてはならないものになりつつある。研究の裾野拡大などダイバーシティ推進に貢献するかもしれない一方で「オンラインハラスメント」などの問題も指摘されており、その光と影の側面を理解しつつ、研究者それぞれがSNSとの付き合い方について考えてみる機会は重要だろう。本セミナーでは、科学技術社会論がご専門の横山広美先生にご講演頂いた後、横山先生を交えた植物学会関係者によるパネルディスカッションを通して、ダイバーシティ推進におけるSNSの役割について議論したい。



【セミナープログラム】

1. 日本植物学会会長挨拶 寺島 一郎 (東大)
2. 「本テーマを取り上げた経緯」 成川 礼 (都立大)
3. 講演「研究者とSNS」横山 広美 (東大)
4. パネルディスカッション

【パネリスト】 横山 広美「科学技術社会論研究者」(東大)

小林 康一「研究へのSNS活用者」(大阪公立大)

宮本 通「ゆるふわ生物学」(東大)

稲田 のりこ「植物学会twitter担当」(大阪公立大)

成川 礼「生物界限人気twitterer」(都立大)

【司会】 池田 陽子 (岡山大) ・ 土松 隆志 (東大)

